

## 第68回北海道植樹祭

# 植樹祭・育樹祭

### 【北海道・木育(もくいく)フェスタ2017植樹祭・育樹祭 開催報告】

平成29年10月15日(日)、「北海道・木育(もくいく)フェスタ2017植樹祭・育樹祭」(第68回北海道植樹祭)を、道民の森 神居尻地区(当別町)《式典、植樹、育樹、森林散策》及び 北欧の風 道の駅 とうべつ 《催事及び協賛行事》において開催しました。

当日は、風が強く少し雨も降りましたが、全般的にお天気に恵まれ、地元当別町民や子どもたち、森林・林業・木材産業団体の方々をはじめ、全道各地から、あわせて900名を超える皆様にご参加をいただきました。

森づくりへの願いを込めて、植樹会場では、アカエゾマツ、ヤチダモ、ハルニレ、ケヤマハンノキの苗木計1,000本の植栽を、育樹会場では、平成9年の北海道植樹祭で植栽したアカエゾマツの枝打ちを行い、盛況のうちに終わることができました。

本植樹祭・育樹祭の開催にあたり、協力・協賛をいただきました方々と参加された皆様には、心より厚くお礼申し上げます。

## 式典

午前10時から式典を執り行いました。  
主催者挨拶、歓迎の挨拶に続き、植樹・育樹の意義についての解説を行い、その後、主催者、来賓代表の皆様、当別町子供会連合会とながめま緑の少年団のみなさんで記念植樹を行いました。

### 【主催者挨拶】

山谷 北海道副知事



### 【歓迎の挨拶】

宮司 当別町長



### 【植樹・育樹の意義について】

瀧上 北海道森林管理局長



### 【記念植樹】

主催者・ご来賓代表・当別町子供会連合会・ながめま緑の少年団





## 植樹・森林散策

「水源の森」をつくるため、牧草跡地を森にかえすための植樹を当別町の小学生ほか参加者約300名で行いました。

また、親子連れなど約50名が参加した森林散策では、どんぐりや山ぶどうなど森の恵みを見つけながら、紅葉の森とのふれあいを楽しみました。

【植樹の様子】



【森林散策の様子】



## 育樹

ながめま緑の少年団など約40名が、平成9年の北海道植樹祭で植栽して20年経過したエゾアカマツの枝打ちを行いました。

枝打ちをすると、節のない良質の木材となります。鋸で枝を切り落とし、枝打ち後の林内はすっきりしました。

【育樹の様子】



## 催事・協賛行事

「マイ箸」「コースター」づくりや積み木遊び、木製品やペレットストーブ展示、森に関する図書販売のほか、当別町の森の恵み(しいたけ、シカ肉)の試食販売などを行いました。また、参加者30名に苗木をカミネッコンに植樹してもらい、スタッフが植樹会場に移しました。

